

2024年度物価高騰及び子育て対応支援枠助成 2次募集申請団体一覧

団体名	所在地	事業名	事業概要
NPO法人 にじのはしファンド	那覇市	こどもたちのステップアップをサポートする 居場所	<p>(1) 開所日：火～金曜日15時～20時、土曜祭日、長期休暇時10時～16時</p> <p>(2) 概要：</p> <p>【食事の提供】</p> <p>(a)栄養バランスの良い食事を提供する。</p> <p>(b)こどもが「行きたい」「居たい」と思い、リラックスして過ごし、友人と楽しみながら食事ができる居場所を提供する。</p> <p>【学習支援】</p> <p>(c)経済格差による教育格差を解消するために、教員経験者、他の塾からの派遣講師そして学生ボランティアを配置し、無料で学びをサポートする。</p> <p>(d)個々のこどもの学びを細やかに助けるためにICTを活用する。「にじの森文庫」に来るこどもの中には、発達障害をもつ子やグレーゾーンにある子が多数いる。それらのこどもたちのため、発達障害向けに開発されたICT教材「すらら」を導入する。</p> <p>(e)季節のイベント（例：恵方巻作り、ひな祭り等）を通して日本や沖縄の文化を知り、広がりのある学びが得られるようにする。</p> <p>(f)遊びの中にも学びの仕掛けをいれ、自然と知識が身につくようにする。</p> <p>【見守り、生活習慣の習得】</p> <p>(g)こどもとの1対1の関係を重視しつつ、保護者や関係者と連携し、成長を見守る。</p> <p>(h)こどもたちの生活習慣形成や、自分を大切にするための講座を開催（歯磨き講習、性といのちの教育、平和学習等）する。</p> <p>(i)近隣の小中学校、地域支援団体との関係を深め、相互理解のもとにこどもの成長をともに見守る。</p>
一般社団法人宮古島こども こそだてワクワク未来会議	宮古島市	高校生等夜間居場所の開設及び運営事業	<p>子どもの養育環境に複合的な課題を抱える沖縄県において、物価高騰や家賃高騰により離島宮古島市ではより深刻な状況がある。島内で特に不足する高校生等の夜間の居場所を開設及び運営し、居場所支援、学習支援、食支援、体験機会等を通じて、離島宮古島市における地域性及び物価高騰への有効な支援策を実証する。</p> <p>島内の高校生等向けの夜間の居場所において、進路選択のために必要な情報提供、地域社会と繋がる魅力的で専門的な体験機会、拠点及び家庭での十分な食事機会、拠点・自宅・その他の場所等の本人が望む場所で学習及び体験できる環境整備、対面またはオンラインで本人のニーズに合った学習支援、家庭支援及び卒業後の支援の切れ目を防ぐ支援等を実施する。</p> <p>【開所日時】週3日、16:00～21:00頃 ※学校長期休業中はニーズに応じて決定</p> <p>【主な利用者】生活困窮その他の課題を抱える家庭の高校生等</p> <p>【人員体制】支援員、相談支援員（医療・福祉）、学習支援員、キャリア・体験講師、専門助言講師、地域のボランティア等</p> <p>【機能】居場所支援、食支援（食材提供・食事・共同調理）、学習・進学支援（オンライン・対面・学び直し・進学等）、相談支援（面談・動機づけ・繋ぎ・フォロー等）、キャリア・体験機会（デザイン・仮想商品開発・撮影・調理・自然体験・産業体験・地域行事等）</p>

神塾宜野湾	宜野湾市 不登校エデュケーション＆クリエイト支援事業	<p>不登校の多くは何らかの生きづらさを抱えており、登校するにはストレスがかかる。しかしいずれは自立しないといけないことを考え、当塾では学習支援に加えきっかけがあれば一人で伸ばしていく「音楽」「美術」も指導することにより、自己肯定感を高め、不登校でも自立を目指せるような支援をし、その結果不登校が解消されると尚よいと考える。</p> <p>①学習支援</p> <ul style="list-style-type: none">・個別の学力や状況に応じた学習計画を策定・個別学習、学校課題、定期テスト・入試対策・通塾が困難な生徒へのリモート学習・自立学習が困難な通信制高校生に対しての学習支援 <p>②生活支援</p> <ul style="list-style-type: none">・基本的な挨拶や身の回りの整理整頓等の自立に向けて必要な事柄について、活動時から取り組めるよう声掛け・来所日や来所時間の設定による、生活リズムの向上 <p>③社会活動支援</p> <ul style="list-style-type: none">・芸術的指導を実施し、興味関心を引き出し、情熱を傾けられるスキルの向上を目指す・定期的に社会体験活動のイベントを実施し、興味関心の幅を広げる機会とする・キャリア教育では自分の興味や関心を知る所からスタートし、プログラムを通して前向きなキャリア形成を目指す <p>④相談支援</p> <ul style="list-style-type: none">・定期的な面談を通して生徒・保護者の困り感のヒアリング・状況に応じて各関係機関と連携した生徒の状況把握・生徒の状況に応じ、関係機関等必要な支援を受けられる社会資源へと繋ぎ、連携した支援 <p>⑤送迎支援</p> <ul style="list-style-type: none">・生徒の状況等を考慮し、必要に応じて実施
-------	-------------------------------	---

※ 事業概要等 申請書からそのまま転記